

2020年6月9日

これまでに新型コロナウイルス感染症疑いの診療を受けた患者さんへ 【診療データの調査研究への使用のお願い】

筑波記念病院救急科では「救急初療室における COVID-19 の診断予測研究」という臨床研究を行っております。この研究は、新型コロナウイルス感染症疑いのうち、PCR 検査陽性患者さんと陰性の患者さんの特徴を調べることを主な目的としています。そのため、新型コロナウイルス感染症疑いの診療を受けた患者さんのカルテ等のデータを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は筑波記念病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

研究施設長の許可後～2024年12月31日まで

対象調査期間

研究施設長の許可後～2021年5月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに新型コロナウイルス感染症疑いの診療患者さんのカルテ、検査結果、etc です。
- 通常の診療で行ったデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は筑波記念病院に帰属し、あなたには帰属しません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

筑波記念病院 救急科 診療部長

研究責任者：阿部智一

TEL：029-864-1212(代) FAX：029-864-8135